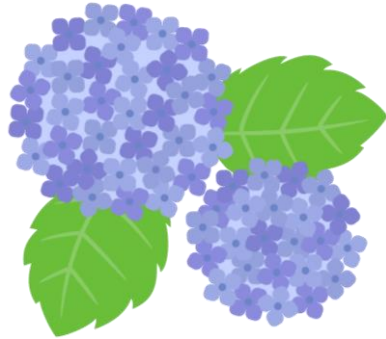


# としょかん 図書館だより



みなさん、よく頑張った！(拍手)

長〜い自粛期間を終え、活動の自由が少しずつ戻ってきそうです。あれこれしたいことが頭に浮かびますか？思った以上に疲れやすくなっているかもしれませんので、ゆっくりゆっくり動き出しましょうね。

## 6月からの図書館の利用ルールについて

休校期間が終わったので、利用ルールを一部変更しています。新型コロナウイルス感染予防のため、引き続きご協力をお願いします。

1. 開館は通常どおりですが、閉館時間は次のとおりです。  
6月12日(金)まで 終礼のあと30分後に閉館  
6月15日(月)から 通常どおり(の予定)
2. 貸出、返却、リクエスト、レファレンス、読書、自習ができます。  
貸し出しはひとり5冊、2週間まで。
3. 友人とのおしゃべりはできません。
4. 入館前と後に必ず手を洗ってください。
5. 返却された本は3日間貸出不可です。
6. 館内が利用者で混んできたときは、入館を制限する場合があります。



利用者同士の距離を開けるため、椅子を減らしています。

## 登校日(5月)の図書館のようす

5月の登校期間中はのべ95人の利用があり、うち1年生は58人(61%)でした。小学校の図書館と比べてどんなところに違いを感じましたか？

もちろん学校司書もどんな1年生がいるのか興味津々。いつもと違って、マスクで半分顔が隠れているので名前が覚えにくくて焦っています。様子を見てみると、「ひととおり探検した後、とりあえず小学校で親しんだ本を借りるひと」

(「サバイバルシリーズ」の棚がカラッポに！)、「小学校にはないラノベを狙ってサッと選んでいくひと」(流行り物もまかせて♡)、新着本から「気になる本をジャンルに関係なく選ぶひと」(好奇心旺盛っていいね♪)、「大人向けのぶ厚い文芸書を選ぶひと」

(学年きっての読書家候補に?! ) などいろいろでした。みなさんの期待に添えるよう、学校司書も頑張ろうと思います。



## 国語の教科書で紹介されている本を展示しています



図書館入口を入ってすぐの企画展示コーナーに、国語の教科書で紹介されている本を展示しています。中学生のこの時期に読んで欲しい、学校司書からもおすすめしたい本もあります。学年がスタートするこの時期にぜひ読んでください。

## 中高生向けの新聞を定期購読します

昨年度購入していた「ニュース」系の雑誌の代わりに、今年度は「読売中高生新聞」を購入します。毎週金曜日発行です。分かりやすく解説した時事問題をはじめ、エンタメやファッション情報など、いろいろな記事があって面白いです。最新刊でなければ貸し出しも可能です。





# 6月の あたらしい本

『ポプラディアプラス日本の地理 1～7』 291 ポ

ポプラ社

日本を6地域に分け、47都道府県別に自然環境、産業、防災までを広く解説する。調べ学習で基本となる資料。役立ててね！

『日本の住まいの歴史 1、3』 383 ビ

小泉和子/監修 ゆまに書房

庶民から貴族の、寝室からトイレまで…住まいについてまとめた本。1は「古代」、3は「近世」。「中世」と「近現代」も図書館にあります。

『素数』 412 ソ

ニュートンプレス

「数の元素」と言われる数＝「素数」は、今でも出現が予測不能の不思議な数。まだまだ解明されていない素数の魅力を解説。

『怪談5分間の恐怖 金縛り』 913 ナ

中村まさみ/著 金の星社

著者が体験し、直接見聞きした話をまとめた怪談短編集。「さびた階段」「監視カメラ」「母との約束」など全29編を収録する。



『本好きの下剋上 第5部 1』 913 カ

香月美夜/著 T.O.ボックス

シリーズ24巻目！最終章が始まりました。本が大好きなローゼマイン（転生者）が活躍。

『天使のにもつ』 913 イ

いとうみく/著 童心社

職場体験で保育園に行った中2の風汰の5日間の成長の物語。

※「第66回 青少年読書感想文全国コンクール」中学生の部 課題図書。

『11番目の取引』 933 ホ

アリッサ・ホリングスワース/作 鈴木出版

サミと祖父の大事な楽器、ルバーブが奪われた。買い戻すには1カ月以内に700ドルが必要だ。サミは友だちの助けを借りて物々交換を始めるが…。希望と友情の物語。 ※同じく課題図書

『平和のバトン』 319 コ

ゆがりまさみ/著 くもん出版

広島の高校生が被爆体験者の証言に接し、それを油絵に記録するまでの1年を記したノンフィクション。戦争や原爆を見つめ直すさまを描く。 ※同じく課題図書

『小さき者たち』 913 カ

かすやちせ/著 早川書房

神に命を捧げることで繁栄が築かれている世界。次々と犠牲になるのが「弱き者」であることを目の当たりにしたモチカは、すべてを賭した行動をとる…。一気に読めるファンタジー。

『同じクラスに何かの主人公がいる』 913 コ

こんぶわさび/著 KADOKAWA

同じクラスの神宮寺はどうやら何かの主人公だ。なぜなら「主人公補正」が入っているから。彼と友だちになった途端、僕の平穏な日常は…。

★以下5冊は国語の教科書で紹介されている本です

『絵本・名人伝』 E

中島敦/原作 あすなる書房

弓の名人・紀昌が長い修行の末体得した神業とは？結末の解釈がいくつかあることで知られる中島敦のお話を分かりやすい絵本で。フリガナ付き。

『タイムマシン』 933 ウ

H・G・ウェルズ/作 偕成社



タイムマシンを発明したタイムトラベラーが旅立った未来は、イーロイ人とモーロックス人が対立する社会だった…。「透明人間」や「宇宙戦争」の著者・ウェルズの名作を完訳版で。

『銀の匙』 913 ナ

なつかんすけ/著 ポプラ社

明治時代の東京の下町を舞台に、病弱で臆病だけど優しい少年の日々の生活や、生きる苦悩に目覚めていく内面を描いた著者の自伝的小説。フリガナ付き。（荒川弘の同題名の漫画とは違いますよ～）

『夏の庭』 913 コ

かすみ/著 徳間書店

「人が死ぬところ」を見たい男の子3人組は、近所のヨボヨボのおじいちゃんを「観察」し始めた。けれど見られていることを意識し出したおじいちゃんはなぜか元気になっていき…。



『楽隊のうさぎ』 913 ナ

中沢けい/著 新潮社

吹奏楽部での活動を通して、克久は生き生きとした自分を取り戻す。心と体が伸び盛りの中学生の時期を愛情込めて描いています。